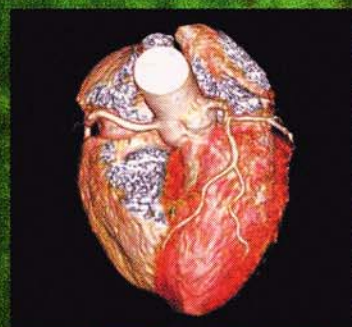


TOSHIBA
Leading Innovation >>>

心臓をすみずみまで検査することが、身近になる。
そんな時代がはじまろうとしています。



東芝独自のMRI技術「CardioLine」。心臓断面の位置決めをアシストし、心臓検査にかかる時間を、大幅に短縮します。

日本人の死亡原因で、2番目に多い心臓疾患。早期発見のためには、心臓MRI検査が有効であることは知られていましたが、検査時間の長さが、患者や医師への負担になっていました。そこで東芝は、心臓の位置決めをアシストするアプリ「CardioLine」を開発。精度の高さはそのままに、検査時間が大幅に短縮したため、人間ドックのメニューにも組み入れやすくなりました。患者にも医師にも、やさしく有効なMRI技術へ。東芝は、より多くの命を救うための技術を高めていきます。

心臓の検査を、日常の検査に。東芝のMRI



Vantage Titan™ 3T